

東海間連合会報

TOKAI KANREN

ご挨拶

【おめでとう】



東海間税会連合会会長

清水 順 二

新年あけましておめでとうござい
ます。

昨年5月に新型コロナウイルスの感染症類型が5類になったことで、世の中のさまざまな活動がや
つと戻ってきた感があります。6
月には、一昨年の岐阜大会に引き
続いて名古屋で愛知大会が開催さ
れ、多くの皆さんにご参加いただ
くことができました。愛知県間税
会の荒木会長はじめ役員の方々
ま、お骨折り誠にありがとうございました。
今年の大会は6月11日
(火)に静岡で開催の予定です。
より多くの皆さんの参加登録をお
願います。

「税の標語」の募集では、東海
局連で11万7千点余の応募があり
ました。昨年よりやや減少しまし
たが、ついに応募ゼロの単位会が
ゼロになったことは全国的にも胸
を張れる快挙だと思います。また、
東海局連のホームページからの応
募も前年の47点から860点に増えま
した。手軽に、気軽に応募いただ
くためにも、また夏休みの先生方
の負担の軽減のためにも、より一
層QRコードのPRに努めてまいりま
しょう。

全間連では、松原ちとせさん

（岐阜北間税会）と山下和晃さん
（小牧間税会）の2点が入選しま
した。全国の50万点近くの中から
選ばれることは大変なことです。
会員・役員の方々の皆さまの日頃のご
尽力のおかげと感謝申し上げます。
各単位会では、「税を考える週
間」にあわせての表彰など、ご
尽力いただきありがとうございます。
間税会の活動を理解していただ
くためにも、また消費税をはじめ
めとする税金への関心を高めるた
めにも、今後ともよろしくお願
いいたします。

昨年10月からはインボイス制度
スタートしました。特に大きな問
題が起こることもなく、今のと
ころスムーズに進行しているよう
です。これもご当局の入念な準
備、対応もあってのことと拝察し
ます。しかし、これから申告・納
税の時期を迎えるに当たり、油断
は禁物です。また、現状のインボ
イス制度では、様々な猶予策や助
成策が講じられており、数年の間
には本格的な運用に移行すること
の心構えをしておく必要があります。
間税会ではこのようなフオー
ーに取り組むことも心掛ける必要
があると思います。

最後に私事ですが、昨年の叙
勲で納税功労により旭日小綬章を
拝受いたしました。これもひと
えに皆さまのご指導・ご支援の賜
物と深く感謝申し上げます。これ
からも間税会のために骨身を惜し
まず務めて参る所存でありますの
で、何卒変わらぬご厚誼の程お願
い申し上げます。



【年頭のごあいさつ】



名古屋国税局課税第二部長

河之口 幹夫

令和6年の年頭に当たり、東海
間税会連合会の皆様に謹んで新年
の御挨拶を申し上げます。

会員の皆様には、平素から税務
行政に格別の御理解と多大な御協
力を賜り、厚く御礼申し上げます。
東海間税会連合会におかれまし
ては、間接税に関する唯一の関係
民間団体として、消費税を中心と
した税務研修会の開催、「税の標
語」の募集及び「世界の消費税」
クリアファイルの配布等、正しい
税務知識の習得や普及を図るため
の各種事業を推進していただい
ております。

ここに、清水会長をはじめ役員
の皆様並びに会員の皆様の日頃の
御尽力に対しまして、心から敬意
を表する次第であります。

昨年は、メジャーリーグにおい
て大谷翔平選手が日本人初となる
ホームラン王を獲得したほか、東
海地方出身の藤井聡太棋士が、将
棋界で史上初となる八大タイトル
独占という偉業を達成するなど、
大変喜ばしい出来事がありまし
た。

このような中、新しく迎える年
が、会員の皆様にとって充実した
年となりますことを祈念いたしま
すとともに、東海間税会連合会が
引き続き魅力ある事業活動を展開
され、会員企業と地域社会の発展

に一層の貢献をされますことを御
期待申し上げます。

さて、昨年10月1日から、適格
請求書等保存方式（インボイス制
度）が開始されました。

これまで国税当局としましては
は、事業者の皆様が必要な準備を
進めることができるよう、周知・
広報活動や、説明会の開催、事業
者の皆様からの相談への対応など
に取り組んでまいりました。制度
開始後も、登録するか否かを検討
している事業者の方に対しまし
て、引き続き丁寧な相談対応を行
うなど、制度の定着に向けて、き
め細やかな対応をまいります。

東海間税会連合会の皆様におか
れましては、従前より「インボイ
ス制度に関する説明会」の開催や
制度の周知・広報活動など幅広く
御協力していただき、この場をお
借りして厚く御礼申し上げますと
ともに、引き続き、制度の円滑な
定着に向けて御協力を賜りますよ
うお願い申し上げます。

間もなく、令和5年分の所得税
及び個人事業者の消費税の確定申
告が始まります。当局としまして
は、マイナポータル連携による申
告書の自動入力対象の拡大など利
便性を向上しており、スマートフ
ォンを利用した簡単・便利な自宅
等からのe-taxの推進に引き
続き努めてまいります。特に、本
年はインボイス発行事業者として
初めて消費税の申告を行う事業者
も多いと思いますので、自宅等か
らのe-taxの推進等について
御協力を賜りますようお願い申し
上げます。

結びに当たりまして、本年が東
海間税会連合会の更なる御発展
と、会員の皆様の御健勝並びに事
業のますますの御繁栄の年となる
よう祈念いたしまして、年頭の御
挨拶とさせていただきます。

令和5年度

叙勲・褒章受章者及び納税功
労表彰者(局長(事務所長)
以上の表彰)の報告について

旭日小綬章

清水順二様

全国間税会総連合会副会長・東海間税会連合会副会長
元 愛知県間税会連合会副会長・元 熱田間税会副会長

納税功労表彰受彰者

財務大臣表彰

荒木義夫様

全国間税会総連合会常任理事・東海間税会連合会副会長
愛知県間税会連合会副会長・東三河間税会副会長

国税庁長官表彰

北川亨様

全国間税会総連合会理事・東海間税会連合会常任理事
三重県間税会連合会副会長・鈴鹿間税会副会長

名古屋国税局長納税功労表彰

小出守彦様

名古屋東間税会副会長

岡田庄璽様

金原利幸様

愛知県間税会連合会監事・新城間税会副会長

森昌哉様

大嶽利彰様

東海間税会連合会理事・三重県間税会連合会副会長
津間税会副会長
東海間税会連合会常任理事・岐阜県間税会連合会副会長
多治見間税会副会長

受彰おめでとうございます

令和5年度

「税の標語」優秀作品(敬称略)

東海間税会連合会会長賞

インボイス 明るい町の かけはしに

名古屋中消費税の会 村上大知

見届けよう 納めた税の その先を

静岡間税会 久保洋翔

税金は 形を変えて そばにいる

鈴鹿間税会 平子心湖

納税は 明るい未来 つなぐため

中津川間税会 兼山聖子

東海税務連絡協議会会長賞

花咲かす 税は未来の 種と水

東三河間税会 古溝 昊之丞

納税に TAXす(託す) 未来の 豊かな日本

沼津間税会 永井 莉杏子

納税で 叶えるぼくらの よりよい未来

伊勢間税会 森 亮介

少しでも 暮らしに役立つ 10%

関間税会 川村 咲良

全国間税会総連合会表彰

最優秀

意外と 簡単e-Tax 電子帳簿もDX

茨城県常陸太田市(太田) 加藤木 克也

優秀

「始まった!」 しっかり確認 インボイス

北海道旭川市(旭川東) 上西 恒次

納めよう 未来につなぐ 消費税

東京都江東区(市川) 小原 均

税負担 公平促す インボイス

群馬県高崎市(高崎) 中澤 純子

インボイス 売り手も買い手も 要チェック

佐賀県佐賀市(佐賀) 福田 亜理

佳作

消費税 社会保障の大きな支え

東京都江戸川区(江戸川南) 荒井 香名

ありがとう あなたの納税 つながる未来

魚津市立経田小学校(魚津) 岩崎 有芽

あら便利 自宅で簡単 e-Tax

府中市立府中第十中学校(武蔵府中) 加藤 陽悠

消費税 税収トップで 役割強まる間税会

福岡県北九州市(門司) 門田 進一

スマホから らくらく申告 e-Tax

広島県呉市(呉) 栗林 徹

インボイス 正しく対応 正しく納める 消費税

神奈川県川崎市(アール) 下村 修

「ありがとう」 あなたの税が 未来の笑顔

横浜市立保土ヶ谷中学校(保土ヶ谷) 籾町 真

理解して 正しく納税 インボイス

新潟県柏崎市(柏崎) 服部 和幸

納税も 簡単に便利に キャッシュレス

聖マリア女学院高等学校(岐阜北) 松原 ちとせ

国の基礎 皆で支える 消費税

愛知県小牧市(小牧) 山下 和晃

各地間税会だより

浜松西間税会

会長 森 義 昭

浜松西間税会は、2023年の大河ドラマ「どうする家康」の舞台となった静岡県浜松市の一部と湖西市の浜松西税務署管轄地域にて活動を行っています。天下統一を成し遂げた徳川家康が29歳〜45歳までの17年間を過ごした浜松市には家康公ゆかりの地が数多く存在します。家康公が若い時代を過ごした浜松城は「出世城」と呼ばれ、その周辺にもいろいろな観光名所があります。大河ドラマにて浜松にご興味を持った皆さま、ぜひ一度足をお運びください。

浜松西間税会では租税教育に関する活動の中心として「税の標語」の募集を行っており、本年度は13の中学校から5000点を上回る作品の応募をいただきました。優秀な作品が多く選考には非常に苦労しましたが、11月の「税を考える週間」に合わせ、「浜松西税務署長賞」「浜松西間税会長賞」などの表彰を行いました。表彰式は、浜松西税務連絡協議会合同で行われ、他団体が募集した習字・ポスター・絵はがき・作文と合わせて「税の作品表彰式」として開催されました。会場にはそれぞれの作品が展示され、多くの来場者でにぎわいました。今後も若い世代に税に親しんでいただくための活動を続けていきます。

また、当会では毎年浜松東間税会と合同で、税務署長を講師としてお招きし、税に関する研修会を行っています。本年は2月に浜松西税務署・花木署長（当時）により「最近の税務行政について〜相続税の概説〜」という内容で講義いただきました。非常にわかりやすい内容で、会員の税に関する知識向上に役立つ研修となりました。

その他に、学校での租税教育、街頭での広報活動などを通じ、今後も税務への寄与と会員企業の健全な発展をめざしてまいります。



鈴鹿間税会

会長 北川 亨

鈴鹿間税会は、三重県北勢地域に位置し、東は伊勢湾・伊勢平野・西に鈴鹿山脈を有しそれを源に鈴鹿川が東西に流れる自然豊かな環境の下、「F1鈴鹿サーキット」を代表とする産業都市鈴鹿市と、東海道・大和街道・伊勢別街道等、交通の要衝として今も発展する亀山市の2市で構成され、歴史と産業が融合した地において活動しています。



基本理念に、会員一丸となって取組みを行い「より身近に感じる消費税、理解される消費税、有効に使われる消費税」を目指し日々活動しています。

その活動として、令和5年10月よりスタートしたインボイス制度の円滑な実施に向けた研修会の開催や、以前より取り組んでまいりました「租税教室」については、小学校に於いて勉強会の実施、また、「税の標語」は、小中学校の理解を得て、税（消費税）の仕組み・使い道等について、次世代を担う子供たちに考えるきっかけづくり、税に関する知識の向上を目的に取り組む中、応募総数も年々増加してきており「税を考える週間」において、他の関係団体と共に優秀作品表彰を実施し、更なる税の関する意識向上と普及に努めているところでございます。

当会は、昨年度よりモデル会として位置づけられていることから、消費税を中心とした間接税制や税務執行をより適切なものとするための普及活動として、街頭啓発の実施に向けた検討を進めている处でもあります。

今後、所管いただく鈴鹿税務署をはじめ各種関係団体のご指導の下、会員相互の更なる親睦を図るとともに新たな仲間づくりに力点を置き、鈴鹿間税会として邁進して参りますのでご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



岐阜南間税会

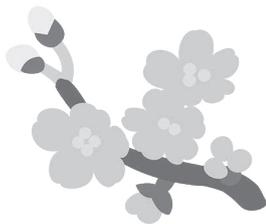
会長 竹腰 大介

私たち岐阜南間税会は、岐阜県の最南端に位置し中部圏の物作りの一翼を担っている地域であり、岐阜市南部を中心に3市2町で構成されています。

令和5年度は、337名の会員で活動をスタートさせました。

活動につきましては、新型コロナウイルスの影響で中止しておりました研修会やバス旅行を再開させていく予定で、令和6年3月には4年振りの研修バス旅行を計画しております。改めて会員相互の親睦を深めたいこうと考えています。また、当会が一番力を入れております租税教育に關しましては今年度も5月から7月にかけて、岐阜南税務署管内の3校の小学校で「租税教室」を開催してきました。毎年講師を務める会員のスキルも上がってきており、和やかな中にも着実に「税金って何で必要なんだろう」という要点を児童の皆に伝えていけることを実感しています。また、「税の標語」への取組みにつきまして、今年度は各務原市の教育長様にお願いに伺い、8校の中学校で募集をさせていただきました。そして、総計で4260首の標語を集めることができました。審査をする中で生徒さんの税に関する熱い思いも感じることができ、大変感謝をしております。今年度は各務原市立川島中学校1年の田中君が岐阜南税務署長賞を受賞し、12月4日に表彰式を行いました。「租税教室」と共に「税の標語」の募集も税務協力団体であります当会にとつての大事な事業と位置付けをし、来年度からも会員皆で協力し取り組んでいこうと考えております。あと3月の消費税の確定申告時には、消費税完納推進の街宣広報活動も予定しております。

最後になりますが、これからも会員皆で協力し、税務協力団体として未来の納税者への税の啓蒙については特に力を注ぎ、岐阜南間税会を盛り上げ活発な活動を行っていかうと考えています。



東三河間税会

会長 荒木 義夫

東三河間税会は、豊橋税務署管内の豊橋、豊川、田原、蒲郡の四市の会員から成っております。会員数は400を超え、スケールメリットを生かした活動を展開しています。

間税会活動の中心となる「税の標語」に関しては、二次元コードを利用したチラシを制作し、ウェブサイトからの応募受付を開始して今年で四年目となり、全応募作品数のうち40パーセント以上がウェブ応募作品となりました。

過去受賞作品との重複を避けるなど、データの管理が容易なウェブ応募については、今後も推進していきたいと考えています。

「税を考える週間」には署長をはじめとした豊橋税務署の皆さん・東三河法人会の皆さん、かんちゃん・しょうちゃん、イータ君と一緒に街頭広報をしたほか、新型コロナウイルス感染症の流行以前に行われていた「税の作品表彰式」が復活し、ライブポートとよはしにて盛大に執り行われました。

また、租税教育推進委員会にも加入しており、毎年小学校を中心に、租税教室の講師を派遣しております。一億円のレプリカやDVDを使用するほか、講師各自が作成したパワーポイントを用いるなど子どもたちにわかりやすく、楽しく税金について学んでもらうことに注力しています。

その他、会員同士の親睦を深め、間税会活動に楽しく参加していただけるよう、税法研修会の他にもバス研修旅行や企業見学会、豊川稲荷参拝など、年間を通して多様な活動を展開しています。

今後ともより多くの方に間税会の魅力をアピールし、会員増強につなげたいと考えています。



東海間税会連合会 第51回 通常総会

静岡県大会の実施要綱

- 日時 令和6年6月11日(火)
- スケジュール
 - 12:30~ 受付開始
 - 13:30~14:20 女性部・青年部通常総会
 - 14:40~15:40 通常総会
 - 15:50~16:50 記念講演 名古屋国税局長
 - 17:00~18:30 懇親会
- 場所 ホテルアソシア静岡
(新幹線・在来線「JR静岡駅」北口下車徒歩1分)
- 住所 静岡市葵区黒金町56番地
- 電話 054-254-4141

全国間税会総連合会 第51回 通常総会

ご案内

- 日時 令和6年9月26日(木)
- 場所 ロイトン札幌
- 住所 北海道札幌市中央区北1条西1丁目
(新千歳空港から空港バス 約1時間10分~30分)
- 電話 011-271-2711